

航空従事者学科試験問題

P 3 1

資格	航空通信士	題数及び時間	20題 40分
科目	気象〔科目コード：02〕	記号	C4XX020830

注 意 (1) 「航空従事者学科試験答案用紙」(マークシート)の所定の欄に、「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目」、「科目コード」、「科目コードのマーク」、「資格」、「種類」、「氏名」及び「生年月日」を記入すること。

「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目コード」及び「科目コードのマーク」の何れかに誤りがあると、コンピュータによる採点処理が不可能となるので当該科目は不合格となります。

(2) 解答は「航空従事者学科試験答案用紙」(マークシート)に記入すること。

配 点 1問 5点

判定基準 合格は100点満点の70点以上とする。

- 問 1 国際標準大気の諸元について誤りはどれか。
(1) 平均海面高度での気圧は29.92inchである。
(2) 平均海面高度での気温は15 である。
(3) 平均海面高度での湿度は50%である。
(4) 平均海面高度での密度は1.225kgm⁻³である。
- 問 2 気温の日変化が最も小さい地域はどれか。
(1) 海面
(2) 広大な耕作地
(3) 砂漠
(4) 都市部
- 問 3 熱の移動として考えられるもので誤りはどれか。
(1) 伝導
(2) 放射
(3) 移流
(4) 対流
- 問 4 水分の変化で誤りはどれか。
(1) 液体から気体に変化するときに吸収する熱量を蒸発熱という。
(2) 気体から液体に変化するときに放出する熱量を凝結熱という。
(3) 固体から液体に変化するときに吸収する熱量を融解熱という。
(4) 固体から直接気体に変化するときに吸収する熱量を昇華熱という。
- 問 5 雲量が3/8のときMETARで示される記号で正しいものはどれか。
(1) FEW
(2) SCT
(3) BKN
(4) OVC
- 問 6 気団の分類についての記号及びその説明で誤りはどれか。
(1) Aは極地方の一番冷たい気団を意味する。
(2) Pは極に近い寒帯気団を意味する。
(3) Tは熱帯気団を意味する。
(4) Cは気団が海洋面を覆っている場合である。
- 問 7 霧が発生しやすい一般的な条件で誤りはどれか。
(1) 気温と露点温度が近いこと。
(2) 風速が弱いこと。
(3) 気団の型は、下層で湿度の高いこと。
(4) 風が静穏であること。

- 問 8 寒冷前線通過後の一般的な気象現象で正しいものはどれか。
 (1) 降水現象が始まる。
 (2) 気圧の降下
 (3) 気温の上昇
 (4) 風向が北よりに変わる。
- 問 9 北半球の高気圧の風の吹き方で正しいものはどれか。
 (1) 反時計回りに吹き出す。
 (2) 時計回りに吹き出す。
 (3) 時計回りに吹き込む。
 (4) 反時計回りに吹き込む。
- 問 10 寒冷型移動性高気圧で正しいものはどれか。
 (1) 天気が悪くて移動が遅い。
 (2) 移動速度が速い。
 (3) 好天が長続きする。
 (4) 移動速度が遅い。
- 問 11 ボイス・バロットの法則で正しいものはどれか。
 (1) 北半球で風を背にしたとき低気圧は右にある。
 (2) 北半球で風に向かって立ったとき低気圧は右にある。
 (3) 南半球で風を背にしたとき低気圧は左にある。
 (4) 北半球、南半球とも、風を背にしたとき低気圧は左にある。
- 問 12 活発な雲域内で予想される、透明で機体表面からの除去が難しい着氷のタイプとして正しいものはどれか。
 (1) R I M E I C E
 (2) C L E A R I C E
 (3) F R O S T
 (4) H A R D I C E
- 問 13 気象通報式の特性を表す記号として、(a)~(d)の正誤の組み合わせについて、(1)~(4)の中で正しいものはどれか。
 (a) 散在 : V C
 (b) 部分 : P R
 (c) 低い : B L
 (d) 高い : D R
- | | (a) | (b) | (c) | (d) |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| (1) | 正 | 誤 | 誤 | 正 |
| (2) | 正 | 誤 | 正 | 正 |
| (3) | 誤 | 正 | 誤 | 誤 |
| (4) | 誤 | 正 | 正 | 誤 |
- 問 14 飛行場管制所から通報される風向で正しいものはどれか。
 (1) 磁方位を報じる。
 (2) 真方位を報じる。
 (3) 相対方位を報じる。
 (4) 偏流修正方位を報じる。

問 15 CAVOKの定義について(a)~(e)の正誤の組み合わせについて(1)~(4)の中で正しいものはどれか。

- (a) 視程が8km以上であること。
- (b) 雲が3,000ftまたは最低扇形別高度のいずれか高い高度未満にないこと。
- (c) 地上風が無風であること。
- (d) すべての高度にわたって積乱雲、塔状積雲がないこと。
- (e) 天気略号表に該当する現象がない。

	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
(1)	正	正	誤	正	正
(2)	正	誤	正	誤	誤
(3)	誤	誤	誤	正	正
(4)	誤	正	正	誤	誤

問 16 海上警報の種類の説明で正しいものはどれか。

- (1) W : 乱流警報
- (2) GW : 一般警報
- (3) SW : 暴風警報
- (4) TW : 低気圧警報

問 17 上層気圧に対応する高度について、(a)~(d)の正誤の組み合わせについて(1)~(4)の中で正しいものはどれか。

- (a) 300hPa 約30,000ft
- (b) 500hPa 約15,000ft
- (c) 700hPa 約10,000ft
- (d) 850hPa 約 5,000ft

	(a)	(b)	(c)	(d)
(1)	正	誤	誤	正
(2)	正	誤	正	正
(3)	誤	正	正	正
(4)	正	誤	正	誤

問 18 ある空港において積乱雲や雄大積雲が空の一方に現れ、これが次第に近づきまもなく全天を覆うようになった。今後予想される気象現象で正しいものはどれか。

- (1) 高気圧の持続
- (2) 寒冷前線の接近
- (3) 気温の上昇
- (4) 温暖前線の接近

問 19 METARで通報される視程で正しいものはどれか。

- (1) 最大視程
- (2) 最小視程
- (3) 飛行視程
- (4) 卓越視程

問 20 台風の強さを決めるものとして正しいものはどれか。

- (1) 中心気圧
- (2) 30kt以上の風速域の範囲
- (3) 最大風速
- (4) 雲域の範囲